

'09.8.-4

βグルカンで心理学的に情報分析(ADEKA) 黒酢ドリンクでモニター調査

ADEKA 新規事業推進室は、βグルカンを含んだ黒酢ドリンクで試飲モニター370人にアンケートを実施し、これについて心理学的な情報分析を行なった。その結果、「消費者として意識の高い人の方がβグルカンの効果を感じやすい」などの結果をまとめ発表した。

消費者として意識の高い人では74%が効果を感じると答えたのに対し、意識が高くない人で効果を感じると答えたのは58%だった。そのほか、「過去に一般の黒酢ドリンクを飲んだことのある人の方が、βグルカンの効果を感じやすい」(飲んだことがある人で効果を感じると答えた人は73%、飲んだことがない人で効果を感じると答えた人は52%)、「健康食品に対して意識の高い消費者がβグルカンの効果を感じている」(βグルカンを知っていた人で効果を感じると答えた人は73%、知らなかった人で効果を感じると答えた人は63%)という結果が出たとしている。